



SEE MORE JESUS • WANTTOSEEMORE.COM

聖書は勤勉について何と言っているか?—祈りと信仰の生活・ストロング番号付きKJV聖句

デボーションと祈り・朝、昼、夜、一日を通しての歩み

勤勉 — 聖書の基礎教理

イントロダクション

一日中、自分が立ち続けられるかどうかを思い煩わせたまま、神はあなたを放っておかれることはない。神はその答えをあなた自身の手に置いてくださった。それを、神は勤勉と呼ばれる。それは手を動かすことだけではない。朝の最初の光から、眠りに就く前の最後の思いに至るまで、心全体をひとつのことに向けることである。ダビデは夕べに、朝に、真昼に祈った(詩篇55篇17節)。ダニエルは一日に三度ひざまずいた(ダニエル書6章10節)。この学びは同じ三つの見張りの時を辿り、勤勉というひとつの言葉をそれぞれに携えていく。すなわち、朝早く神を求め、真昼に立ち止まって神を思い起こし、一日が終わるときに神を思い巡らすのである。

ギリシャ語キーワード

“勤勉” — **G4710 spoude** — 急ぐこと、真剣な配慮、勤勉

あなたの召しと選びを確かなものとするように励みなさい。そうすればあなたは決してつまづくことはありません。

“熱心に求める” — **G1567 ekzeteo** — 探し求める、追い求める

彼を熱心に求める者たちに報いてくださる方である — その報いは、彼を尋ね求める者たちに与えられる

ヘブライ語キーワード

“勤勉な” — **H2742 charuts** — 鋭い;打穀の器具;精金;決断

勤勉な人とは決断した人であり、その財は尊い——その言葉自体が金である

“熱心に” — **H3966 me'od** — 力、勢い、非常に

不断の努力をもって心を守れ — すなわち、力の限りを尽くしてそれを守れ、ということである

“早く求める” — **H7836 shachar** — 夜明けに、早くから求めること

夜明けとともに起きる、勤勉に求める者。彼は最後にではなく、まず第一に求める

朝 — 私を早くから求めよ

箴言 8:17 わたしは、わたしを愛する者を愛する、わたしをせつに求める者は、わたしに出会う。

原語キー / STRONG' S: ■ H7836 shachar

わたしをせつに求める者は、わたしに出会う。

詩篇 5:3 主よ、朝ごとにあなたはわたしの声を聞かれます。わたしは朝ごとにあなたのためにいけにえを備えて待ち望みます。

朝に、われ汝に祈りをささげ、望みを持って見上げん。

詩篇 63:1 神よ、あなたはわたしの神、わたしは切にあなたをたずね求め、わが魂はあなたをかわき望む。水なき、かわき衰えた地にあるように、わが肉体はあなたを慕いこがれる。

原語キー / STRONG' S: ■ H7836 shachar

私はあなたを切に求めます。→私の魂はあなたを渴き望みます。

(私の個人的な思い——今朝、その日の仕事があるあなたの手を奪う前に、まず初めの力を主に捧げなさい。早く求める者は、神をより多く愛している者ではない。ただ、その日に自分が費やされてしまう前に、真っ先に願い求める者である。今日、他の何かに顔を向ける前に、まず主に顔を向けなさい。)

正午—そして正午に私は祈るであろう

詩篇 55:17 夕べに、あしたに、真昼にわたしが嘆きうめけば、主はわたしの声を聞かれます。

夕べに、あしたに、真昼にわたしが嘆きうめけば→主はわたしの声を聞かれます。

使徒行伝 10:9 翌日、この三人が旅をつづけて町の近くにきたころ、ペテロは祈をするため屋上にのぼった。時は昼の十二時ごろであった。

ペテロは祈するために屋上に上った——第六時ごろ。

ペテロの第二の手紙 3:14 愛する者たちよ。それだから、この日を待っているあなたがたは、しみもなくきずもなく、安らかな心で、神のみまえに出られるように励みなさい。

勤勉であれ⇒平安であり、傷なく、とがなくて、主に見出されるように。

(私の個人的な思い——正午には、たとえ一瞬でも、手を止めなさい。ペテロは特別な場所にいたのではなく、普通の屋上で、普通の時刻に、普通の一日の真ん中にいた。今朝から携えてきた聖句を思い出し、もう一度口にし、それから仕事に戻りなさい。これこそ、勤勉が単なる忙しさに変わってしまわないようにするための、あの一時停止なのです。)

夜——昼も夜も思い巡らせ

詩篇 63:7 (KJV 63:6) あなたはわたしの助けとなられたゆえ、わたしはあなたの翼の陰で喜び歌う。

あなたはわたしの助けとなられたゆえ→わたしはあなたの翼の陰で喜び歌う。

ヨシュア記 1:8 この律法の書をあなたの口から離すことなく、昼も夜もそれを思い、そのうちにしるされていることを、ことごとく守って行わなければならない。そうするならば、あなたの道は栄え、あなたは勝利を得るであろう。

あなたはそれを昼も夜も思うべし。--→そうすればあなたの道は栄えるであろう。

箴言 4:23 油断することなく、あなたの心を守れ、命の泉は、これから流れ出るからである。

原語キー / STRONG' S: ■ H4929 mishmar

油断することなく、あなたの心を守れ→命の泉は、これから流れ出るからである。

(私自身の思い——今夜、今朝と正午に携えた御言葉に照らして、一日を振り返ってみなさい。うまくいった所では、感謝なさい。うまくいかなかった所は、それを眠りまで持ち越してはならない。今夜、それを神の前に置きなさい。そして、休む間、あなたの心が乱されず、守られているようにしなさい。)

心に納めるべき御言葉

ペテロの第二の手紙 1:10 兄弟たちよ。それだから、ますます励んで、あなたがたの受けた召しと選びとを、確かなものにしなさい。そうすれば、決してあやまちに陥ることはない。

あなたがたの召しと選びを確かなものとするために励みなさい。もしこれらのことを行うならば、あなたがたは決してつまづくことはありません。

最終的な考察

申命記 6:7 努めてこれをあなたの子らに教え、あなたが家に座している時も、道を歩く時も、寝る時も、起きる時も、これについて語らなければならない。

今日への適用

1. 今朝、食事の前に、朝の聖句を一度声に出して読み、今日まず神を求めることができるよう助けを求めて祈りなさい。
2. 正午に、あなたの手が行っていることを何であれ一分間完全に止め、正午の聖句をもう一度言い、それから自分の仕事に戻りなさい。
3. 今夜、寝る前に、心に刻む言葉(ペテロ後書1:10)をもう一度言いなさい。そして、今日感謝していることを一つ挙げなさい。
4. 今夜、あなたの心をすべての勤めを尽くして守りなさい(箴言4:23)。もしその日から怒りや心配がまだあなたの中に残っているなら、目を閉じる前に祈りの中でそれを名指しにし、明日へ持ち越さないようにしなさい。

祈り

主よ、あなたは私が立ち続けられるかどうかを、疑いのままに残してはおられません。あなたはその答えを私自身の手に乗せられ、それを勤勉と呼ばれます。この日、私を勤勉にしてください——朝も、昼も、そして夜も。私が早くあなたを求め、あなたを尋ね求めますように。あなたは、あなたを熱心に求める者に報いてくださる方だからです。あらゆる勤勉をもって私の心を守ってください。私が、望んでも何も得られない者ではなく、働く者として、また忠実な者として見出されますように。私の心を新たにし、すべての思いをキリストの従順に導き入れ、私が全き平安のうちに守られますように。終わりが来る前に、多くの人の愛が冷えていくでしょう。ですから、終わりまで耐え忍ぶ勤勉を私に与え、私が生ぬるくならないようにしてください(マタイ24:13、ヨハネの黙示録3:15-16)。私が同じ勤勉さを望みの確信の全きところまで示し、あなたが来られるとき、平安のうちに、傷なくあなたに見出されますように。そして、あなたの永遠の御国への入り口が、私に豊かに与えられますように。アーメン。

閉会

ペテロの第二の手紙 1:11 こうして、わたしたちの主また救主 イエス・キリストの永遠の国に入る恵みが、あなたがたに豊かに与えられるからである。

あなたがたに永遠の御国に入る門が豊かに与えられる —— 永遠の御国へと。

救われるためには何をしなければならないか

「救われるためには何をすべきか」という私たちの聖書研究をご覧ください

SOURCES & CREDITS

Scripture: Kougo (Colloquial) (Public Domain (1955 口語訳聖書 — Japan Bible Society's own copyright page confirms the copyright protection period has ended; see registry/JAPANESE_LEGAL_PATH.md. Moral/integrity rights are preserved under Japanese law, so the text is rendered verbatim only, never altered -- pipeline.VERBATIM_LANGS.)) — a redistributable edition, looked up exactly and never machine-translated.

Alternate chapter/verse numbering reconciled with STEP Bible TVTMS (CC BY 4.0).

Strong's numbering & original-language data: OpenScriptures Hebrew Bible (CC BY 4.0); STEP Bible.org — TAHOT/TAGNT/TBESH/TBESG (CC BY 4.0);

Robinson-Pierpont Byzantine Majority Text (Public Domain); Strong's dictionary, 1890 (Public Domain).

Typography: Google Noto fonts (SIL Open Font License 1.1).

© SEE MORE JESUS • wanttoseemore.com — shared under Creative Commons Attribution 4.0 (CC BY 4.0).